

平成22年度参議院概算要求

平成22年度概算要求額 (21年度当初予算額 40,834百万円)
50,678百万円
(対前年度予算額 9,844百万円の増要求)

主な要求事項

1. 議員・秘書関係経費 (18,237百万円)
18,379百万円
議員歳費、議員文書通信交通滞在費、立法事務費、議員秘書給料等
2. 第22回参議院通常選挙の実施に伴い必要となる経費 (-)
1,157百万円
議員秘書退職手当等の人件費、各種物品等
3. 議会開設120年行事関係経費 (-)
31百万円
4. 新議員会館整備に必要な経費 (805百万円)
8,090百万円
新議員会館維持管理運営費、不動産購入費、光熱水料等
新議員会館議員棟の完成・引渡しによる支払い開始に伴う増
5. 新議員会館入退館システムに必要な経費 (-)
78百万円
国家公務員カードの発行、セキュリティーゲートの設置
6. 参議院における防災管理施設の整備に必要な経費 (-)
157百万円
災害対策本部施設の整備
7. 職員人件費 (15,301百万円)
15,789百万円
職員基本給、職員諸手当、退職手当等